

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		クロスロードコア		公表日		令和7年 3月 17日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	1	・部屋ごとにテーマ（学習、静かに過ごす、にぎやかに遊ぶ）を決めることで対応している。 ・人数が多いとスペースが狭く感じられるが、備品等の配置を変え、スペースを有効活用している。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	1	・個別対応ができる人数配置されている。	・静養室があると尚良い・送迎人員が増えると良い。 ・学校の迎えが厳しい時がある。もう一人送迎できる人を置くか、同法人の施設への応援をやめる必要があると思う。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	2	・バリアフリー化ができています。	・玄関のみバリアフリーになっていない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1	・毎日の清掃や必要に応じた模様替えで環境を整えている。 ・必要あるいはその日の状況により、となり空き地や公園等を利用している。	・備品（工作や手芸用品）の整理整頓ができていない。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	2	・場合により個別に使用できる空間を作り、落ちつけるよう配慮している。	・一人で過ごせる場所がない。 ・個室が設置されていない。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・毎年実施している。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1	・月1回の会議やミーティング等を実施している。 ・朝会や職員会議を行なっている。	・第三者的存在との面談などがあると尚良い。 ・意見が出て反映されないことが多い。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1	・総会への出席		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	2	・職員の申し出により研修を受けている。 ・主たる職員が研修等に参加し、他の職員に伝達している。	・法人内研修はほぼない。 ・研修受講の案内が少ない。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	1	・ホームページで公表されている。 ・各職員の意見を取り入れて作成している。	・法人内研修はほぼない。 ・研修受講の案内が少ない。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0		・支援内容を知らない事がある。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	・朝礼、職員会議において情報共有している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	2		・共有する場・時間が足りていないと感じる。 ・一部の支援者しか把握していない。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	2		・フォーマルアセスメントが足りていないと感じる。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1		・家族支援、地域連携支援が足りていないと感じる。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	1			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1	・ミーティングを行なっている。 ・朝会などで共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0		・日誌に記録をとり、改善に努める。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	2		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	・活動の企画時、意見を集め考慮している。 ・平日の日常的なスケジュール決めはこども達主体で行なっている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	1		・保護者を通じて情報共有を行なう。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	1	・必要に応じ担当者会議への参加・依頼を行なっている。 ・文章等で情報共有、相互理解している。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0		・送迎時に保護者との情報共有を努める。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4		・機会の提供が出来ていない感じる。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	・契約時に書面で行なっている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		・双方の意向により努めていく。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0	・面談など行なっている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	・必要に応じ、個別面談を行なっている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	5		・今後、保護者を交えた企画を作成・実施する予定である。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	2	・長期休みへ向けての予定表を作成している。 ・LINEなど情報を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	・イラストなどにより情報を伝えている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	・他の施設の見学、合同でのイベント、地域交流センター、公園等に出かけ、開かれた事業運営を図っている。 ・地域が開いた企画には参加している。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	2		・ご家族への周知（配布お知らせ）が足りていないと感じている。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	1		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	・ヒヤリハットを作成し周知と対策をしている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	・主たる職員が研修に出席し、他の職員に伝達している。	・職員会議を開き、周知と検討していく。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	・契約時に同意書はサインをもらっている。 ・身体拘束は行っていない。		